

Fontaine

発行日 2024年7月25日

発行 岸和田文化事業協会

〒596-0073 岸和田市岸城町5-10
岸和田市立自泉会館内

TEL/FAX 072-437-3801

Email: fontaine@sensyu.ne.jp

https://jisen.jp

オーロラに魅せられて

佐藤 ケンジ

元環境庁大気保全局 大気調査官
元大阪府環境農林水産総合研究所 企画調整部長
元岸和田市環境審議会委員・都市計画審議会委員
1950年生まれ

私は元々オーロラに興味があったわけでもなく、何の知識もありませんでした。

50年ほど前、私は環境問題の技術者として大阪府に採用されました。その後、大阪国際空港の騒音問題を担当し、30代半ばで計画段階であった関西国際空港やその関連プロジェクトの業務に就きました。当時、空港は環境悪化を懸念する迷惑施設として反対運動が根強くありましたので、地元や国との調整のため夜遅くまで休日返上で仕事を続ける毎日でした。そしていつしか「この仕事を離れたら癒しを求めて、どこか一人で誰もいないところへ行ってみよう」という思いが強くなっていきました。私の関空担当は、その後1994年の開港後まで続きました。そのころ何気なしにテレビを観ていたら、オーロラの映像が流れていました。その映像に引き寄せられた私は、長年の想いを実現しようと誰もいない大自然の中に旅することを決めました。

近年、日本ではオーロラ観賞が静かなブームとなっています。毎年、秋風とともに旅行会社の店頭には北欧や北米の観賞地に向けた多彩なツアーパンフが並ぶようになりましたが、私がオーロラ撮影を始めた28年前は、オーロラ観賞を目的とした団体旅行はほとんどありませんでした。どこにいつ頃行ったら見られるのか、なんの知識もない中でやっと見つけた「カナダ極北のイエロー

ナイフの旅」。添乗員もなく参加者は私だけ。年末の極寒期とはいえ、空港に着くといきなり氷点下43℃の洗礼を受けました。寒いより痛いという感覚におののきながら、深夜、街明かりが届かない郊外に行くと、澄み切った空気の中で遠く子どもの頃の思い出にしかなかった星空が広がっていました。やがて満天の星空をバックに緑白色や薄紅色に色づきながら変幻自在に舞うオーロラが現れると、感動のあまり痛さを忘れ、四方八方にのけぞりながら夢中で眺めている自分がいました。そのときからオーロラはもとより極北の自然環境に魅せられ、毎年飽きることなく北米や北欧の極地に出かけるようになったのです。

なお私は3年前に持病の緑内障が急速に悪化、失明し、これまでと同じような写真撮影活動が出来なくなりました。しかし、これまで撮り溜めた多くの写真データや私の記憶に残る光景を元に、今もオーロラなどの素晴らしさを伝える活動を続けています。

今回の講演では、一昨年2月に発行した「オーロラ観光ガイド」を用いて、オーロラ観光の楽しみ方をお伝えしたいと思います。



星降る夜にオーロラも降る



ダイナミックなオーロラ



氷点下51℃の夜

※詳しくは8面の「佐藤ケンジ写真展・講演会」の案内、またはチラシをご覧ください。



去る5月25日（土）午後1時より、令和6年度定時総会を行いました。

ご来賓に、岸和田市長 永野耕平氏、岸和田市文化国際課課長兼文化会館長 田宮真理子氏、岸和田市立浪切ホール館長 島本真寿氏の3名をお迎えし、出席会員27名、委任状提出会員89名で開会されました。

まず岸和田文化事業協会会長 齊藤憲子より開会の挨拶、続いて永野市長よりご祝辞をいただき、真下豊光氏の司会で議事を進行了しました。

議案案件は令和5年度の事業報告・決算報告・監査報告を一括審議し、全て承認されました。引き続き、令和6年度の事業計画(案)予算(案)を一括審議、こちらも拍手をもって承認され、総会は終了となりました。

総会の最後に齊藤会長から、今後の事業協会のあり方・進め方を含めての挨拶がありました。今年度は自泉会館の指定管理者として第4期5年間の4年目となります。「文化は市民の共有財産であり、それを守り育て、創り出すのは市民自身である」という事業協会の基本理念に基づき活動していくことは言うまでもありませんが、近年の会員減少及び会員の高年齢化によって、活動の継続が大変厳しくなっていることを問題提起されました。こうした事柄をどう捉え、この先の活動を進めていくのか。各会員の考えや力をお貸しいただきたいと、挨拶を結びました。

永野市長のご祝辞でも生の舞台・芸術の大切さに触れておられましたが、文化を守り育てるといふ人間としての営みのひとつを、現在の事業協会の状態や日本全体の生活スタイルの変化等、様々な事案を考慮し、どのように岸和田において育み継続していけるのか。大きな課題をのこした総会となりました。

『熊沢友雄日記』

～岸和田藩士の暮らしをたどる～



嘉永五年(1852)から明治二十八年(1895)までの間記述された『熊沢友雄日記』。このページでは岸和田まつり関連の日記を抜粋しご紹介していきます。

※月日は新暦

明治二十四年 (1891)

九月十二日 昨日例年の通、町世話人より
来る十五日祭礼に付、檀尻を出す旨にて
右雑費の内へ有志丈の寄付申来二十銭与付す

九月十三日 祭事に付別雇の下女、
佐野川村某の娘今朝より来る。
定雇者人にては手廻り兼るを以て也

九月十四日 本日宵宮に付、未明より檀尻引出し
賑ひ例の如くなる処、夕景に至るに随ひ
①南風暴烈に相成、折々雨も加はり海浜は
高汐の爲めに磯に接せし人家は、床上に
潮水上り来るにより、浜町は素より
其他の町にも日没己前に各町へ引帰る。
風雨は夜に入、益々激烈なるか如く
農家の爲めに頗る痛心せしに、幸に
格別の事なく十時より漸に穩に相成、
歡ひ此上も無き事なり午前十時過、
湊よりおのふ、おちの及分家娘、
下女梅等を連れ祭礼に付来る



明治二十四年 (1891)

九月十五日 本日、岡森仁左工門、上松千太郎・忠右工門等
此外請待せし分は不参なり。

本日は近日南風強、其上昨日の暴風にて
海魚甚乏敷価ひの貴き平目の四、五倍に及ぶ
かに・黒鯛・焼クチ・干海老等を取合せ、
丸万すし杯を加へ取賄合 午膳・夕膳三、四の
下物にて酒を出し……………

檀尻は②午前二時頃より引出し、
夜十一時頃マデに全く町々引込む
③電信柱を成る町の檀尻が誤て損せし外、
喧嘩・怪我等も無之
先は日出度しと云ふて可也

九月十六日 三時過、おのふ一統を伴ひ帰る
此間雇ひ置候佐野川下女も本日限とし
一所に帰らしめ、雇料として車賃三十銭遺す

- ① 荒天でも曳行
- ② 時間規制厳守はなかった？
- ③ 当時、曳行路線に電柱があった

明治24年9月14日、長崎に上陸した台風が各地で被害をもたらしています。岸和田の暴風雨もその影響でしょうか。高潮や床上浸水もある中、だんじりの曳行があったのは驚きですね。早々に各町へ帰ったようですが、その分、嵐が去った後の曳行時間の長いこと！それでも喧嘩も怪我もなかったのはなによりです。この頃から寄付、いわゆる「御花」があったこと、電柱を破損したことなど現代と同じような光景が見られます。この年は細かに祭礼時の様子が書かれているのが興味深いですね。

千人でロック大合奏！ ～大人が青春を取り戻す方法～

千のRockYou!!実行委員会 代表 大橋 優也



千のRockYou2023



UP360°

「千のRockYou!!」は、1,000人のバンドメンバーを募集し、イベント当日に"せーの"で一齐に同じ楽曲を演奏するロック大演奏会です。昨年11月に堺市で関西初の「千のRockYou!!」を開催し、2024年5月にはアコースティック版「Unplugged 360°」を実施しました。

私はイベントの運営と、1,000人のバンド「The %」のアジテーターを務めています（アジテーターとは会場やメンバーを鼓舞・扇動をするような存在です）。なぜこんなイベントを始めたかと言いますと、多くの人が再び楽器を演奏したいと願いながらも「仲間がない」「目標がない」という理由で諦めていることを知ったからです。

音楽は素晴らしいものです。音楽をすることは、新しい言語を習得するようなものです。言葉では伝えられない感情を、音楽を通じて他者と共有することができます。音楽には年齢や性別、国籍の壁はありません。だからこそ演奏したいと気持ちを持つ人たちに「仲間と目標」を同時に提供する居場所を作りたいと考えました。

そんな時2015年にイタリアで始まった「Rockin'1000」に感銘を受け、日本でも2017年から群馬県で「1000人ROCK FES.GUNMA」が開催されているのを知り、関西でも同じようなイベントを成功させたいと考え、昨年8月にメンバーの募集を開始、そして11月に開催。350人の出演者が集まり大盛況となりました。さら到来年を待てないというメンバーの要望から、今年5月に

「Unplugged 360°」を開催しました。電源もない大芝生広場で、総勢200人で円になり演奏する姿はとても胸が熱くなる光景でした。ただのイベントに終わらせないため、イベント当日までにみんなが行きたくなる有名なライブハウスでの練習会や、他のフェスでのパフォーマンス、参加に不安な人が気軽に見に来られるストリートでの公開練習会を行い、本番に向けて音と時間を重ねてきました。たった30分の本番に全てをかけるために。

最後に私達、実行委員会が出演者に持って帰ってもらいたいのは「人生って、まだこんなに楽しくなれるんだ」という気持ちです。そうなったかどうかは、ぜひHPのギャラリーでメンバー達の雄姿をご覧ください。と思います。

今年の秋にも「千のRockYou! 2024」の開催が決定しました。2024年11月23日（土）に開催します。1,000人のメンバーを募集中です。ギャラリーも含め詳細は「千のRockYou!!」で検索してください。皆さんで最高の瞬間を作りましょう！

（岸和田市在住）

千のRockYou!2024

2024年11月23日（土）開催
1000人メンバー募集中！

千のRockYou!!

検索

泉州の 近代建築

vol.6 (番外編)

岸和田が誇る歴史。寺社仏閣や城下町はもちろん、趣ある近代建築も忘れてはなりません。その魅力や特徴を、大阪府ヘリテージマネージャーの山岡邦章氏にご紹介いただきます。

地域の文化財

泉州と玉ねぎ小屋

大阪府ヘリテージマネージャー 山岡 邦章

玉葱小屋をご存知だろうか。泉州ではなんら珍しくもなく普通に存在するものである。しかし実は減少しつつあり、気付けば無いという可能性が高い。そこで、これまで厳密な形で採り上げられることの無かった小屋について、取りあげてみたい。



坂口平三郎の業績をたたえる碑



坂口平三郎の試験農場
「東阜園(とうこうえん)」推定地



瓦葺きの玉ねぎ小屋

泉州の玉葱の栽培は明治13年の土生新田村の坂口平三郎に始まる。坂口が神戸の料亭で玉葱をみて将来の有望性を感じ、苦心の末に種の採取に成功、栽培法を確立し他の人たちに勧めた。坂口の技術指導により、明治17年、田尻、吉見の今井佐治平、大門久三郎、道浦吉平が玉葱栽培を手がけ普及させ、同30年頃には神戸の貿易商から海外に輸出された。昭和には栽培面積が増加し、同35年には4,000haを超えた。後に、他府県の栽培面積が増え、安価な外国産が多量に輸入され、栽培面積は約160ha(平成12年)まで減少したが、水稻の裏作として今でも重要な作物である。

栽培当初は品種も悪く系統も赤・白・黄と分かれていたが、神戸の貿易商から黄玉葱が好まれるとの助言を受け、今井伊三郎らによって今井系、貝塚早生などが作出された。水分が多く甘みがあり柔らかいのが泉州玉葱の特徴とされる。その後収量や貯蔵性に優れたF1種が種苗会社から販売され、今はこれに代わっている。

玉葱小屋は建築物ではない。強いて言えば、木造平屋建て軸組み構造の小屋だろうか。建築基準法的には建築物の範疇に入るのだが、いわゆるグレーゾーンで、建築物とは看做しがたい。離れやビニールハウスと同じ工作物類である。その中で今回は差の出やすい屋根の形態に注目したい。農作業小屋は、個々で屋根の形態差が大きい。玉葱小屋は中央に棟のある切妻造り以外は見られない。統一的な意図か機能を求めた結果かは判然としないが、玉葱小屋には片流れ屋根は存在しない。乾燥、保存のためだろう。寄棟などは屋根の換気効率が悪く、片流れは建物左右で換気効

率が異なる。換気の良し悪しで乾燥、保存が変わるのは当然で、必然的に棟持ち切妻屋根が多くなる。以下に屋根の違いを記載しておく。

- 瓦葺 重厚な印象を持つ屋根である。数種類の瓦が使用され、瓦は再生品、転用品が多い。岸和田でも本瓦、棧瓦葺きの小屋がいまだ残る。
- コンクリート瓦 減少しているが、泉佐野、熊取方面で見かけることが多い。母体となる建物様式の地域性をあらわしているのか。
- トタン 専用品、転用品が最も多い屋根。言うまでもなく最も効率が良い屋根である。しかし、屋根の温度変化が大きく瓦やスレートには劣ると考えられる。また、雨音を気にしない建物に向く特性もある。小学生の折、雨宿りで聞いたトタンの雨音は泉州人の琴線に触れるものである。
- スレート 灰色スレート葺き屋根。泉佐野、田尻界隈の玉葱小屋専用に使われたものか。
- 鉄板 ブリキ系の鉄板を再利用したもの。どこでも見かけるが粗製小屋に多い。

泉州では先年の台風で多くの玉葱小屋が倒壊した。今の農業事情から同じ場所に再建される可能性は低い。泉州名物玉葱小屋は減少しており、近い将来貴重な存在になる可能性が高い。実はこういった「普通に存在する」ものが最も消滅しやすく、気が付けば無くなるのが文化財の常なのである。

※ヘリテージマネージャー(地域歴史文化遺産保全活用推進員)とは、地域社会に眠る歴史文化遺産を発見し、保全し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った人材のこと(公益社団法人日本建築士会連合会HPより)



Ichigo-Ichien

私が生きる世界



自泉アーティストバンク(声楽)

黒田 志帆

初めて舞台上立ったのは3歳のバレエの発表会。衣装を着てメイクをして、広い舞台上でライトに照らされたキラキラしたあの感覚。そしてたくさんのお客様の前で披露できる嬉しさ。自分がまるで物語の主人公になったような気分。その景色が忘れられなくて、この日から私の舞台上で生きるための物語が始まる。

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業後、今から本格的に活動だと意気込んだものの、予想もしないコロナ禍の壁。とくに声楽は皆が集まれば密、歌えば飛沫と大きな打撃を受けた。その影響でオペラや合唱、多くの人が集まって作り上げられる音楽は激減。今の状況を当たり前だと思わないようにという言葉がある通り、失ってから気づくとはこのことだと実感した。舞台の数だけでなく、夢へのチャンスも余儀なく失われた。

2024年の今、お客さまが目の前にいらっしゃること、再び光のある舞台の世界へ連れ戻して下さったことに感謝の気持ちでいっぱい。数年の空白期を終えて、舞台上に立てることに感謝をしながら、また夢に向かって歩き出す。

私は結果に結びつくまでに時間がかかるタイプ。自分の思い描く通りにはなかなか進めない。凹んでいる時間のもったいないとよくいうが、凹むよ?だってそのぐらい大事な夢だから。自分が後悔しないために、今年も"今しか出来ないこと"に全力で挑みたい。

演奏会にオペラ、バレエ。舞台上でしか味わえない緊張感と大きな達成感。私はやっぱりこの場所が大好きだ。3歳に芽生えたこの気持ちは変わらない。きっと、これから先もずっと…。

音楽に紡ぐ想い



自泉アーティストバンク(ピアノ)

竹村 七音

—言葉で表現できなくなった時、音楽が始まる—

C.ドビュッシー

音楽には嘘をつけないと実感することが多々あります。物心つく前から、私の隣にはピアノがありました。ピアノの下で遊び、泣きながら練習し、疲れ果てて鍵盤蓋の上で寝る日々。ピアノを通じて、音楽を奏でることの喜びも、音楽を続けることの辛さも経験しました。正解のない音楽を追求するなかで、時折、様々な感情に押し潰されそうにもなりましたが、私を救い出してくれるのはいつも音楽でした。

私にとって音楽は、自分の想いに正直でいられる唯一無二の存在です。言葉や文字では言い表せない感情を、音楽は素直に表現してくれます。音楽を思う存分できる環境を幼い頃から作ってくれた両親と、自身の人間性・音楽性を育ててくれた恩師、そして皆様との素敵なお縁に心より感謝いたします。

これからも作曲家と作品へのリスペクトを第一に、自身の感情や楽曲に対する想いを音に乗せて"私らしい音楽"をお届けできるよう、誠実に音楽と向き合っています。

私の紡ぎ出す音楽の世界が、どなたかの心の拠り所となりますように。

*岸和田文化事業協会は、自泉アーティストバンクをとおして若い芸術家を応援しています。

Event Report

アンケートからの抜粋

協会主催の事業にご来場いただき、有難うございました。アンケートにご協力頂いた方の感想を紹介させていただきます。

第74回自泉フレッシュコンサート

日時:令和6年4月20日(土)午後2時開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

入場者数:38人



〈皆さんの声〉

- ◆短い時間にいろいろなジャンルの曲を聞くことができ、良い時間でした。
- ◆お二人の素晴らしい歌声に心が癒されました。
- ◆素敵な場所で素敵な演奏を聴くことができ、良い時間を過ごせました。

第75回自泉フレッシュコンサート

日時:令和6年6月21日(金)午後6時30分開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

入場者数:35人



〈皆さんの声〉

- ◆クラシックなホールに響くヴァイオリンの音色が素敵でした。
- ◆全て迫力がありました。とてもお得なコンサートでした。
- ◆若い人たちが趣のあるホールで演奏している姿は絵画のようでした。

第13回自泉ジュニアコンサート

日時:令和6年6月16日(日)午後2時開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

入場者数:80人



前列左より、優秀賞:道端拓海 最優秀賞:清水結菜
優秀賞:西川愛梨 優秀賞:阿部めぶき

〈皆さんの声〉

- ◆子どもたちの頑張りが見えるとても良いコンサートでした。
- ◆貴重な経験をありがとうございました。子どもより親の私の方が緊張したかもしれません。
- ◆全員が最優秀賞でもおかしくないなと思いついていました。とてもお上手な方ばかりでした。

文化情報

◆夏休み子どもまつり in なみきり 2024

人形劇団クラルテ「おひさま劇場」

日時:令和6年8月3日(土)午前11時開演

会場:南海浪切ホール 多目的ホール(自由席)

劇団うりんこ「ともだちや」

日時:令和6年8月3日(土)午後2時30分開演

会場:南海浪切ホール 小ホール(全席指定)

【各チケット】

大人(中学生以上):2,000円(浪切友の会会員)

大人(中学生以上):2,500円(一般)

子ども(3歳~小学生):1,000円

※3歳未満は膝上鑑賞無料

※詳しくはホームページで

<https://namikiri.jp/event/details/230805.html>

問合せ:南海浪切ホール

お願い 岸和田文化事業協会では取り上げてみてはどうかと思われるコンサートや展示会がございましたら、ぜひ事務所まで案を届けてください。今後の参考にさせていただきます。

お知らせ

会員の方は8面に文化情報を掲載することができます。掲載希望の方は事務所までお越しいただき用紙にご記入ください。多数希望の方がいらっしゃる、当協会主催の事業がたくさんあるなど、ご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。※自泉会館をご利用の際は、咳エチケットにご協力ください。

●佐藤ケンジ写真展「オーロラの世界
～神秘とロマンを体感～」

日 時:令和6年9月18日(水)～23日(月・祝)
午前10時～午後5時(22日は午後6時まで)
(23日は午後4時まで)
会 場:岸和田市立自泉会館展示室
出品者:佐藤 ケンジ
(「オーロラ観光ガイド 神秘とロマンを体感」著者)
入場無料

●佐藤ケンジ講演会

日 時:令和6年9月22日(日)午後3時
講演者:佐藤 ケンジ
(「オーロラ観光ガイド 神秘とロマンを体感」著者)
講演内容:体験談やオーロラ観光の楽しみ方
会 場:岸和田市立自泉会館展示室
参加費:無料 但し、資料代500円別途必要
定 員:30名
申込方法:8月6日、10時より電話にて受付(先着順)
※講演終了後、フルーツミニコンサートを予定
(申込必要無し・無料)

●「オーロラ×クラシック」
～クラリネットとピアノ～

日 時:令和6年9月21日(土)午後2時開演
会 場:岸和田市立自泉会館ホール
チケット:前売2,000円(当日500円増)
出演者:久保 侑可 (クラリネット)
宮本 涼 (クラリネット)
高木 真実子 (ピアノ)
定 員:80名

●「オーロラ×クラシック」
～ソプラノとピアノ～

日 時:令和6年9月23日(月・祝)午後2時開演
会 場:岸和田市立自泉会館ホール
チケット:前売2,000円(当日500円増)
出演者:原 由莉子 (ピアノ)
大江 留菜 (声楽)
定 員:80名

●初秋のアフタヌーン・ジャズ

日 時:令和6年9月29日(日)午後1時30分開演
会 場:岸和田市立自泉会館ホール
出演者:宇根崎 緑 (ボーカル)
宇根崎 博信 (ウッドベース)
安次嶺 悟 (ピアニスト)
チケット:前売2,000円(当日500円増)
定 員:80名

●研修旅行～重森三玲の庭を訪ねて～

日 時:令和6年10月14日(月・祝)
行 先:和歌山 高野山
参加費:会員5,000円
一般6,000円(1,000円は半年分の会費)
定員:40名
申込方法:8月8日、10時より電話にて受付(先着順)

●第76回自泉フレッシュコンサート

日 時:令和6年10月25日(金)午後6時30分
会 場:岸和田市立自泉会館ホール
出演者:永松 祐子 (声楽)
武生 采子 (声楽)
上田 真悠・三好 夢空(ピアノ連弾)
チケット:会員前売1,000円(当日200円増)
一般前売1,200円(当日200円増)
定 員:80名

■チケット販売場所

岸和田市立自泉会館事務局

■申し込み・問い合わせ

岸和田文化事業協会事務局まで
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10 岸和田市立自泉会館
TEL/FAX 072-437-3801
E-mail fontaine@sensyu.ne.jp

※事業の詳細・チラシは、岸和田文化事業協会ホームページにも掲載しています。

令和6年度(2024年度)(2024年4月～2025年3月)

会員募集

年会費 個人会員(1口) 2,000円 団体会員(1口) 5,000円
家族会員(1口) 1,000円 法人会員(1口) 10,000円
(個人会員の同居家族) 特別会員(1口) 50,000円

入会方法 協会事務局(自泉会館)で直接受付致します。
郵便振込の場合は 口座番号 00970-9-28145
加入者名 岸和田文化事業協会

詳しくは、岸和田文化事業協会事務局まで
TEL/FAX 072-437-3801 Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

nouvelle
Fontaine

vol.83

発行:岸和田文化事業協会
発行日:2024年7月25日

◆事務局
〒596-0073
岸和田市岸城町5-10 岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

◆編集委員 小末もとえ・小木曾由季・黒木幸子
協力 近江和代・本郷元子

編集後記...

9月の自泉会館は、オーロラのイベントで彩られます。猛暑と
言われる夏を超え、癒やしの空間にお越しください。

(小木曾)



https://jisen.jp

岸和田文化事業協会

検索

